

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: エコタウン環境課

担当名: エコタウン担当

内線: 3171

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B21	ミニエコタウン推進事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	エコタウンプロジェクト推進費	
事業期間	平成27年度～平成29年度	根拠法令				戦略項目	09 新エネルギー埼玉モデルの構築		
						分野施策	040202 低炭素な暮らしとまちづくりの推進		
1 事業の概要 エコタウンプロジェクトにおける創エネ・省エネに関する取組について、ハウスメーカーなどの建築事業者等と連携して他地域に展開する。事業者が建築などに携わった住宅街区を対象に太陽光発電などの創エネ設備設置や省エネリフォームなどを集中展開する。 補助件数が見込みを下回ったことによる減額 (1) ミニエコタウン推進事業費 △47,500千円 執行節減による減額 (1) ミニエコタウン推進事業費 △83千円				5 事業説明 (1) 事業内容 県とハウスメーカーなどの民間事業者が協働して、小規模な既存住宅街区をエコタウンに変えるとともにミニエコタウンビジネスモデルを構築し、県内各地に取り組みを拡大する。 ア スマートハウス化補助 公募事業者が開発・建築等に携わった街区等において、太陽光発電設置や省エネリフォーム等に取り組む住民に対して補助を行う。 太陽光発電 上限200千円×245件=49,000千円→ 4,000千円 49,000千円→ 4,000千円 省エネ改修 上限100千円×245件=24,500千円→22,000千円 24,500千円→22,000千円 イ 調整旅費等事務費 879千円→ 796千円 (2) 事業計画 平成28年度 事業者公募、太陽光発電設置、スマートハウス化促進 平成29年度 太陽光発電設置、スマートハウス化促進、成果取りまとめ・発信 (3) 事業効果 ・ ハウスメーカー等を支援することにより、既存住宅のスマートハウス化を全県に拡大できる。 ・ 地元企業を支援することにより、事業者における省エネリフォームのノウハウが蓄積できる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・ ハウスメーカーなどの民間事業者の主体的な参画によりプロジェクトの推進を加速させる。 (5) 補正予算の概要 ア 補助件数が見込みを下回ったことによる減額 △47,500千円 イ 執行節減による減額 △83千円					
2 事業主体及び負担区分 ア (県1/10) 住民9/10 イ (県1/2) 事業者1/2 ウ (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円									
予算額				財源内訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△47,583						△47,583	26,796	
現計額	74,379						74,379		